

1 東京都中央卸売市場(平成25年1~9月計)の青果物取扱高について

入荷量 市場全体の入荷量は、9月が前年比97%と少なく、1~9月計は前年比99%(8月まで100%)とやや下がった。茨城産も9月の入荷量は前年比93%と少なく、1~9月計は前年比99%(8月まで100%)、千葉産も9月の入荷量が前年比92%で、1~9月計は前年比95%(8月まで96%)と、いずれもやや下がった。

金額 市場全体の9月の取扱金額は前年比108%と高く、市場全体の1~9月の取扱金額は前年比99%(8月まで98%)と伸びた。茨城の1~9月計取扱金額も前年比96%(8月まで95%)と先月より伸びたが、シェアは9.8%(8月まで9.9%)と低下。千葉も1~9月計取扱金額シェアは8.2%(8月まで8.6%)に低下した。

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1~9月計	年間計	年間比	1~9月計	年間計	年間比	1~9月計	年間計	年間比
数量	H25	1,486,243			158,278	←シェア(10.6%)		163,408	←シェア(11.0%)	
	H24	1,474,017	2,045,526	72.1	153,272	223,562	68.6	166,194	228,981	72.6
	前年比	(101)			(103)			(98)		
	平年値※	1,497,625	2,065,617	72.5	159,727	232,431	68.7	171,391	237,615	72.1
	平年比	(99)			(99)	シェア(10.7%)		(95)	シェア(11.4%)	
金額	H25	376,417			36,968	←シェア(9.8%)		30,827	←シェア(8.2%)	
	H24	379,150	511,249	74.2	35,513	47,837	74.2	33,013	43,230	76.4
	前年比	(99)			(104)			(93)		
	平年値※	378,574	508,736	74.4	38,454	51,392	74.8	32,572	43,006	75.7
	平年比	(99)			(96)	シェア(10.2%)		(95)	シェア(8.6%)	

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5カ年平均です。

【参考】

平成24年実績
1~12月計

茨城県 : 金額シェア(9.4%) , 数量シェア(10.9%)
千葉県 : 金額シェア(8.5%) , 数量シェア(11.2%)

【参考】9月のみ

- 9月の青果物のお荷量は、全体では前年比97%、茨城は93%、千葉は92%と少なかった。野菜では東北産の果菜類が不作で数量が少なく、また、中旬の台風18号は関東産のナス等にも影響を及ぼした。レタスやキャベツ等の数量は前年並であったが、高温干ばつの影響等で定植が遅れた産地もあり、お荷の予想が立てにくい品目が多かった。
- お荷が不安定な品目が多いなか、野菜価格は前年より高く推移し、市場全体の9月上旬の野菜平均価格は前年比112%、中旬121%、下旬114%だった。果実平均価格も野菜ほどではないが高くなり、市場全体では前年比103%、中旬102%、下旬105%だった。
- 9月の金額は市場全体で前年比108%、茨城107%、千葉96%。前年比は市場全体で119%、茨城132%、千葉102%と、概ね高い値となった。

単位:t, 百万円, %

	9月	市場計			茨城			千葉		
		野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物
数量	H25	169,190	131,096	38,094	11,860	8,906	2,954	8,209	6,115	2,093
	H24	168,817	131,883	36,934	11,041	8,424	2,617	8,376	6,321	2,055
	(前年比)	(100)	(99)	(103)	(107)	(106)	(113)	(98)	(97)	(102)
	平年値※	174,833	133,205	41,629	12,815	9,319	3,495	8,893	6,795	2,099
	(平年比)	(97)	(98)	(92)	(93)	(96)	(85)	(92)	(90)	(100)
金額	H25	45,395	33,178	12,217	4,032	3,211	820	2,304	1,818	485
	H24	38,146	25,626	12,520	3,047	2,192	854	2,257	1,634	623
	(前年比)	(119)	(129)	(98)	(132)	(146)	(96)	(102)	(111)	(78)
	平年値※	41,878	29,133	12,745	3,763	2,784	979	2,405	1,870	535
	(平年比)	(108)	(114)	(96)	(107)	(115)	(84)	(96)	(97)	(91)

2 東京都中央卸売市場(平成25年9月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5カ年平均です。

野菜類の入荷量は8千9百トン(前年比105.7%, 平年比95.6%), 単価は361円/kg(前年比138.8%, 平年比119.5%)。

果実類の入荷量は2千9百トン(前年比112.9%, 平年比84.5%), 単価は278円/kg(前年比85.3%, 平年比96.2%)。

	品目	数量 t		単価 円/kg			金額 千円				
		前年比%	平年比%	前年比%	平年比%	平年比% (全国)	前年比%	平年比%			
野菜	ピーマン	828	90.0	86.3	444	272.4	172.1	182.4	367,821	245.6	148.7
	れんこん	907	109.8	101.1	381	102.4	99.0	99.5	345,483	112.5	100.0
	トマト	1,018	96.8	85.0	333	119.4	107.1	111.1	338,479	115.3	91.0
	きゅうり	687	97.8	73.6	371	237.8	190.3	173.9	255,046	232.2	140.0
	ミニトマト	399	123.3	124.7	626	121.1	115.3	114.0	249,873	149.4	143.8
	ミズナ	452	94.3	92.0	512	148.8	122.8	122.0	231,241	140.3	113.1
	なす	486	94.9	78.3	307	190.7	142.8	145.6	149,195	180.7	112.2
	野菜類計	8,906	105.7	95.6	361	138.8	119.5	115.5	3,211,308	146.5	115.4
	日本なし類	1,975	114.1	86.9	228	73.2	93.5	93.4	450,613	83.5	81.1
	くり	512	108.3	70.6	427	112.7	118.3	119.8	218,783	121.9	83.6
果実類計	2,954	112.9	84.5	278	85.3	96.2	103.5	820,231	96.0	83.7	

- ・**ピーマン** 茨城産の入荷量は前年比90.0%、降雨や台風の影響等から東北産の入荷が不安定だったこともあり(岩手は前年比86.7%、福島63.0%)、市場全体では前年比85.7%と少なかった。価格は茨城産で前年比272.4%、平年比172.1%と高く、金額は茨城産前年比245.6%、平年比148.7%と高かった。
- ・**れんこん** 茨城産の入荷量は前年比109.8%。秋の商材としての動きが出てきたことから、販売苦戦の中でも価格は前年比102.4%、平年比99.0%となり、金額は前年比112.5%、平年比100.0%となった。
- ・**トマト** 茨城産の入荷量は前年比96.8%、市場全体も前年比90.6%と少なく、価格は茨城産で前年比119.4%、平年比107.1%と高くなった。茨城産の金額は前年比115.3%、平年比91.0%となった。
- ・**きゅうり** 茨城産の入荷量は前年比97.8%。この時期入荷量の多い福島産が長引く曇雨天、台風等の影響から前年比81.7%となるなど、市場全体では前年比82.5%と少なかった。価格は高く、茨城産で前年比237.8%、平年比190.3%。茨城産の金額は前年比232.2%、平年比140.0%と高かった。
- ・**ミニトマト** 茨城産の入荷量は前年比123.3%と前月に引き続き高く、市場全体では前年比108.1%。価格も高く推移して、茨城産で前年比121.1%、平年比115.3%、金額は前年比149.4%、平年比143.8%と高かった。
- ・**ミズナ** 茨城産の入荷量は前年比94.3%、埼玉産も少なく前年比61.9%、市場全体では前年比92.5%と少なかった。価格は高く、茨城産で前年比148.8%、平年比122.8%。茨城産の金額は前年比140.3%、平年比113.1%と高かった。
- ・**なす** 茨城産の入荷量は前年比94.9%、栃木が前年比82.2%、群馬が前年比82.6%となるなど、市場全体では前年比81.9%と少なかった。台風18号の影響により中旬以降はA品の入荷が少なかった。価格は茨城産で前年比190.7%、平年比142.8%。茨城産の金額は前年比180.7%、平年比112.2%と高かった。
- ・**日本なし類** 茨城産の入荷量は前年比114.1%。前月に引き続き出荷は前進化している。価格は低く、茨城産で前年比73.2%、平年比93.5%。市場全体でも価格は前年比77.1%だった。前月盆前から盆後にかけて、各産地の出荷が重なり荷が停滞したこと、小売店から幸水品質低下の指摘があったこと等がナシの価格低下に影響したものと思われる。茨城産の金額は前年比83.5%、平年比81.1%だった。
- ・**くり** 茨城産の入荷量は前年比108.3%、平年比70.6%。価格は前年比112.7%、平年比118.3%と高く、金額は数量の少なかった前年に比べると高い121.9%だが、平年比は83.6%となった。